

くすりのしおり

注射剤

2025年04月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名: アナエブリ皮下注 200mg ペン

主成分: ガラダシマブ (遺伝子組み換え) (Garadacimab (genetical recombination))

剤形: 注射剤

シート記載など:



この薬の作用と効果について

ヒト抗活性化第XII因子モノクローナル抗体を投与することで、活性化された血液凝固第XII因子を阻害し、浮腫などの急性発作の発症を抑制します。

通常、遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制に用いられます。遺伝性血管性浮腫の急性発作時に使用する薬ではありません。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人および12歳以上の小児は月1回、皮下に注射します。
- ・使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

- ・他院や他科に受診の際は、この薬の使用を医師、薬剤師に伝えてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、注射部位反応（内出血、紅斑、かゆみ）などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・呼吸困難、血圧低下、蕁麻疹 [過敏症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。